

2008 年度

科目名 障害児心理学 I	対象学科・学年 教育教福3回生	担当者 石川 慶和
授業テーマ 障害種別にみた障害児の心理・活動や発達の特徴について学ぶ		
授業の概要と目標 視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、重度重複障害、病・虚弱などの障害に関する代表的な心理学的問題を取り上げ、それぞれの障害が個人の心理や行動とどのように関係し、発達にどのような影響を与えるか、明らかにしていく。さらに、そのような障害を持つ子どもたちに対する教育的支援についても考察する。		
評価方法 期末試験、提出物、出席状況を基に総合的に評価する。		
テキスト 障害特性の理解と発達	著者 鼻地勝人, 他	出版社 ナカニシヤ出版
参考書 適宜紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 <ol style="list-style-type: none">1. 障害児心理学の意義と目的2. 障害児のための心理検査3. 視覚障害の心理 (その1)4. 視覚障害の心理 (その2)5. 聴覚障害の心理 (その1)6. 聴覚障害の心理 (その2)7. 知的障害の心理 (その1)8. 知的障害の心理 (その2)9. 肢体不自由の心理 (その1)10. 肢体不自由の心理 (その2)11. 病・虚弱の心理 (その1)12. 病・虚弱の心理 (その2)13. 重度重複障害の心理 (その1)14. 重度重複障害の心理 (その2)15. 障害児への援助		